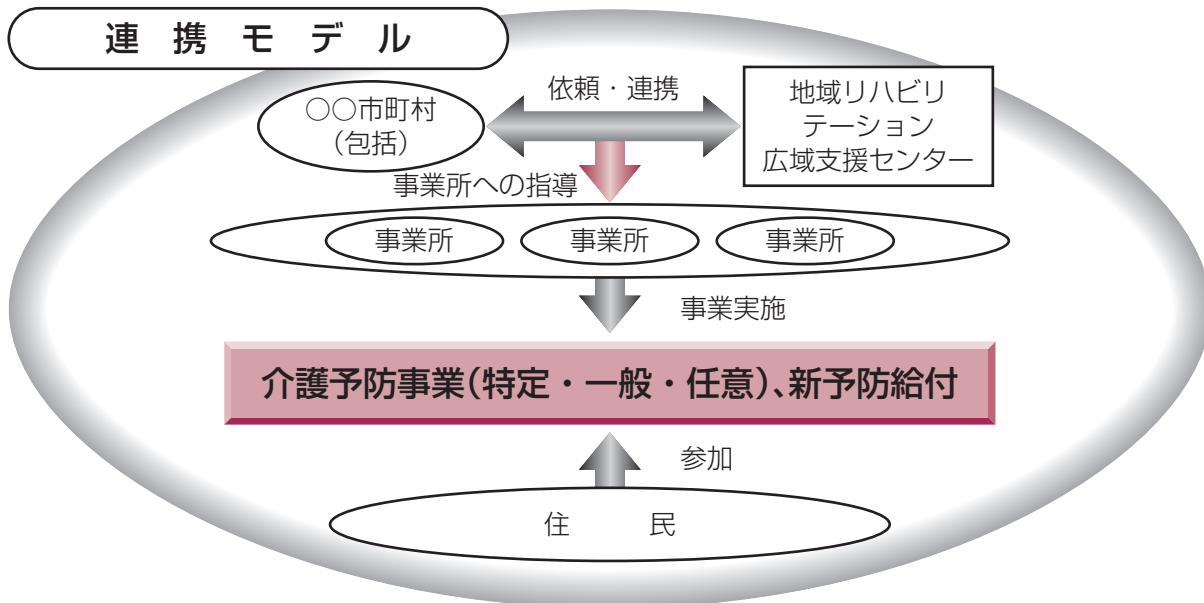


パターン6 事業所指導型

Q. 事業所等への指導について協力してもらえますか？

⇒介護予防事業及び新予防給付を行っているサービス事業所に対して、個別プログラムの内容や、事業効果の測定方法について、市町村や各地域包括支援センターからの依頼を受けて、又は連携して研修会や個別指導等を行うことができます。

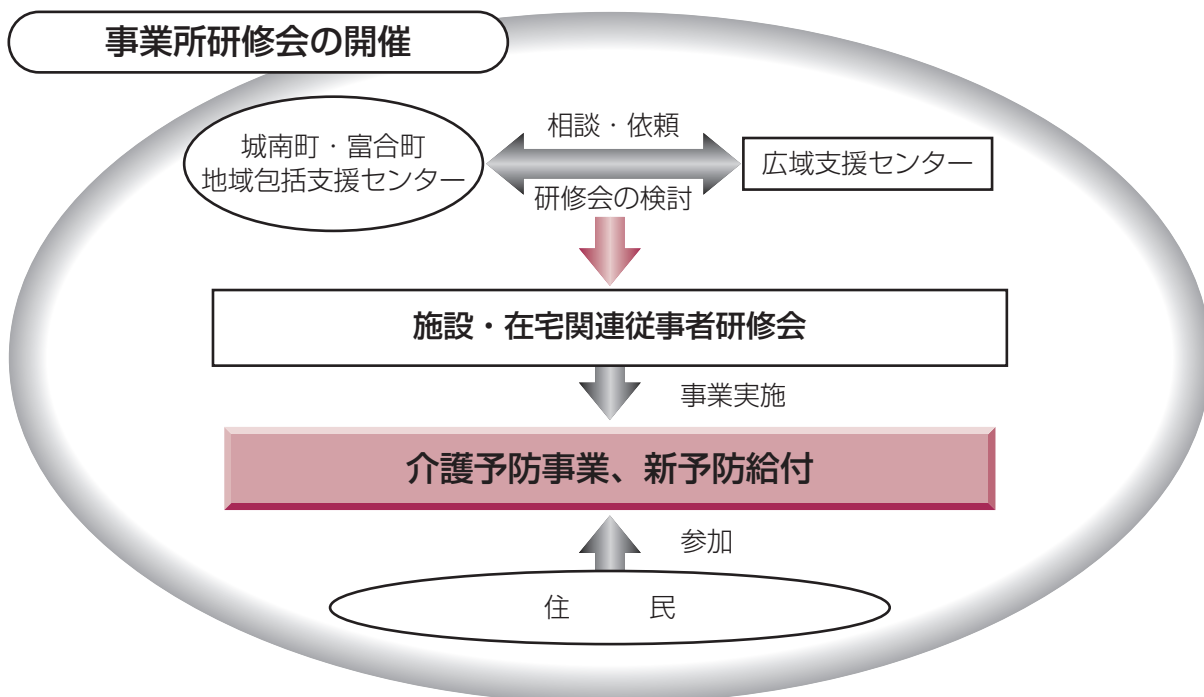
連携モデル



具体的な活動事例

宇城圏域

事業所研修会の開催



事業のきっかけ

城南町・富合町包括支援センターが、介護予防の運動器機能向上において各事業所が行っている評価（施行内容や実施状況）がまちまちであるため、どうにか統一化を図れないかと検討していた。このことについて包括支援センターから介護予防の運動器機能向上の評価に関する研修会ができないかとの依頼があり、広域支援センターとの共催にて研修会を行う運びとなった。

実施経過及び内容

包括支援センターの情報をもとに講師を選定・依頼し、広域支援センターが後援した。研修会開催にあたり事前打ち合わせを数回行い、平成18年10月に運動器機能向上の評価に関する研修会に加え、広域支援センターが開発した『生活資筋体操』の紹介も含めて実施した。

その後、研修会に参加出来なかった事業所より、個別の研修依頼があり、介護予防の評価や実施について平成18年11月に現地指導にて個別に指導を行った。定員漏れの事業所も複数あったため、第2回の研修会（同様の内容）を平成19年3月に実施。

実施者：城南町・富合町包括支援センター、外部講師、広域支援センター

対象者：圏域内の施設・在宅関連従事者



実施後の感想

《良かった点》

- ・介護予防に関する興味の高さを知ることができ、また、各事業所がどのように行っていけばよいのかを迷われていることがはっきりし、今後の活動をしていく上での参考になった。

《問題点》

- ・研修会后、各事業所でどのような形で行われているかのフォローが行えていない。

Point

介護予防事業の効果を高めるためには、実際に事業を実施しているサービス事業所のレベルアップが欠かせませんが、そのための直接的な相談や指導を受けることができます。

連携して研修会等を行うことにより、圏域内の知識・技術の向上を図れ、圏域内での共有・統一も図れます。

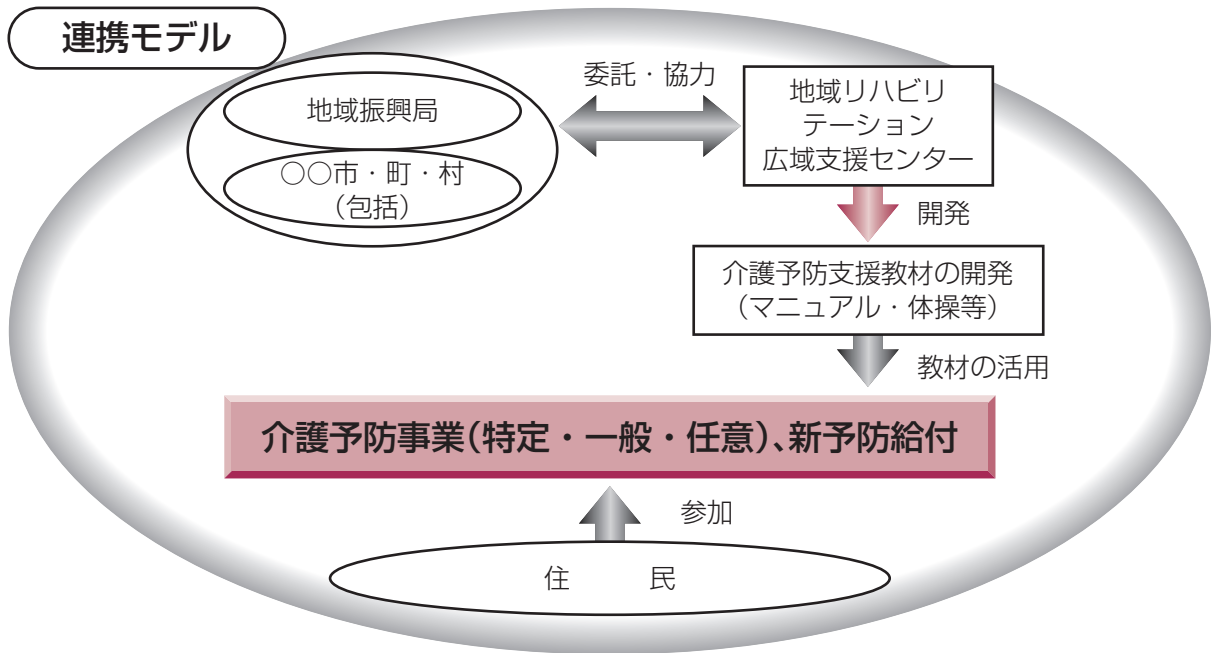
各圏域の地域リハビリテーション広域支援センターでは毎年様々な研修会が行われており、特に介護予防関連の研修会は多く行われています。詳細は各圏域の地域リハビリテーション広域支援センターにご相談ください。

パターン7 介護予防支援教材等開発型

Q. 介護予防を実施するための教材等がありますか？

⇒効果的な介護予防事業の実施を支援するために、プログラムに活用できる教材（体操・パンフレット・マニュアル等）の開発を行うことができます。

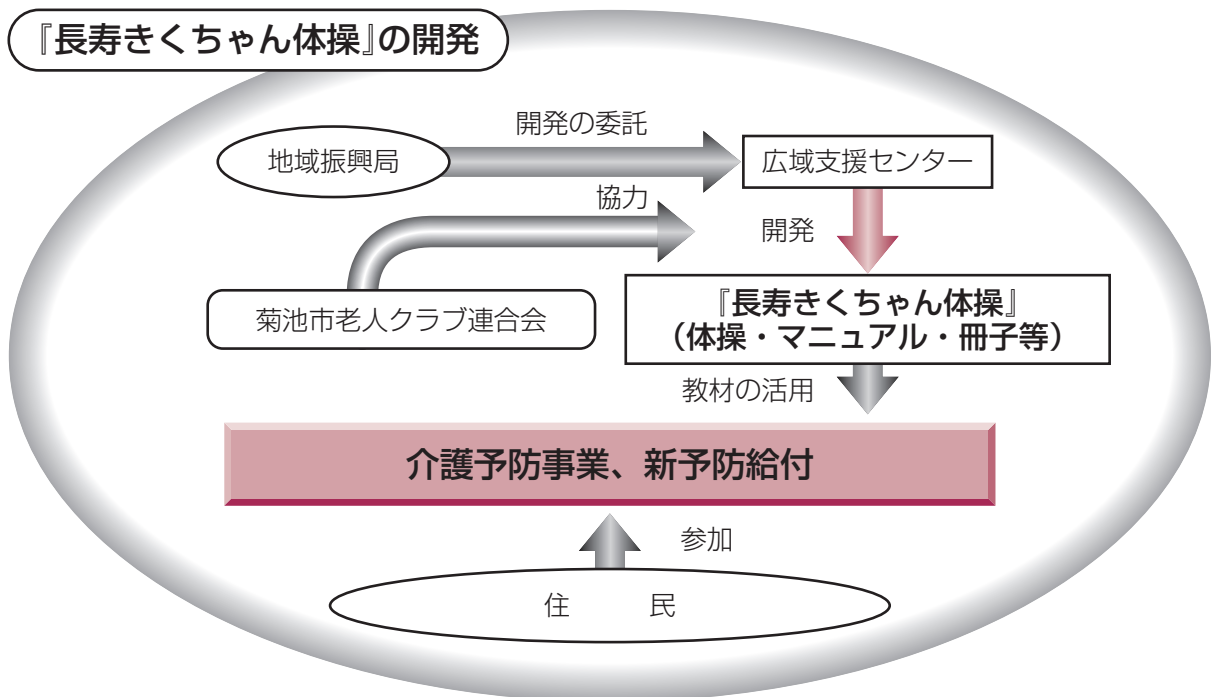
連携モデル



具体的な活動事例

菊池圏域

『長寿きくちゃん体操』の開発



事業のきっかけ

介護予防の画一的なプログラムがないため、市町村のリハビリ従事者は広域支援センターから助言・指導を受けてもそれを住民に指導することは困難な状況であった。また、住民へ個別指導を行っても継続が困難であり、市町村全体としては介護予防には繋がらなかった。そこで、これまで指導してきた予防的体操等を集約した体操を開発して研修会を行うことにより、リハビリ従事者や住民が活用でき、地域全体の介護予防に繋がると考えた。同時期に菊池地域振興局から地域の高齢者団体やボランティアが主体となって簡単に気楽にできる「高齢者体力アップ体操プログラム」開発の委託があり、同局と共同での体力アップ体操の開発となった。

実施経過及び内容

平成15年3月に元気高齢者向け体力アップ体操「長寿きくちゃん体操」を菊池市老人クラブ連合会の協力のもと菊池地域振興局と共同開発した。開発後はその普及のためにビデオ・冊子・DVD・リーフレット・ポスター・音楽CD／テープ・指導者用マニュアルを作成した。

現在は菊池圏域の自治体で介護予防事業に取り入れられている。平成16年度には「長寿きくちゃん体操」の実践効果検証を菊池市老人会クラブ連合会・保健所・NPO法人の協力で実施した結果、効果が認められた。また、熊本県のホームページで紹介されており、県と民間放送局の共催で作成した健康をテーマとした冊子（5万部）にも「長寿きくちゃん体操」が掲載され、県民の健康づくりに貢献している。この開発により、課題であった地域のリハビリ従事者から住民への指導が可能となった。平成17年度からは自治体だけでなく、地域に根ざした体操として普及をさせるために指導者養成研修会を複数回計画し、リーダー育成を実施中である。

実施者：老人クラブ連合会・菊池地域振興局・広域支援センター

対象者：一般高齢者



実施後の感想

- ・高齢者団体や個人で体操を継続され、好評である。また、熊本県健康福祉部高齢者支援総室による研修会広報により、一般高齢者の介護予防体操として、菊池圏域外からの指導者養成研修会への受講参加が増えている。

Point

介護予防事業の効果を高めるためには、事業プログラムを予防効果の高いものにしていく必要があります。このような教材（資源）を活用することにより、より質の高い介護予防事業が実施できます。各圏域の地域リハビリテーション広域支援センターではこのような教材（資源）の開発が行われています。詳細は各圏域の地域リハビリテーション広域支援センターにご相談ください。

Ⅲ. 各地域リハビリテーション広域支援センター

圏域	広域支援センター名	連絡先及びホームページ
熊本	熊本地域リハビリテーション広域支援センター熊本機能病院	〒860-8518 熊本市山室6丁目8番1号 熊本機能病院 Tel 096-341-0511 Fax 096-341-0512 http://www.juryo.or.jp/
熊本	熊本地域リハビリテーション広域支援センター「たくまだい」	〒869-0913 熊本市尾上1丁目14-27 熊本託麻台病院 Tel 096-381-5111 Fax 096-381-5115 http://www.horio-kai.or.jp/
宇城	宇城地域リハビリテーション広域支援センター	〒861-4157 下益城郡富合町古閑1012番地 にしくまもと病院 Tel 096-358-1118(代) Fax 096-358-1099(代) http://www.nishikuma.com/
有明	有明地域リハビリテーション広域支援センター	〒869-0101 玉名郡長洲町宮野2775 有明成仁病院 Tel 0968-78-1133(代) Fax 0968-78-5971(代) http://www.ariakeseijin.or.jp/
鹿本	鹿本地域リハビリテーション広域支援センター	〒861-0514 山鹿市新町1204番地 山鹿温泉リハビリテーション病院 Tel 0968-43-4151(代) Fax 0968-43-4153 http://www.yamaga-reha.jp/
菊池	菊池地域リハビリテーション広域支援センター	〒869-1106 菊池郡菊陽町曲手760 熊本リハビリテーション病院 Tel 096-232-3194(直) Fax 096-232-3119(代) http://www.marutakai.or.jp/kcr/
阿蘇	阿蘇地域リハビリテーション広域支援センター	〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地5833 大阿蘇病院 Tel 0967-22-2111 Fax 0967-22-2114 http://www.aso-kaigo.or.jp/
上益城	上益城地域リハビリテーション広域支援センター	〒861-3193 上益城郡嘉島町鯨1880 熊本回生会病院 Tel 096-237-1133(代) Fax 096-237-2252(代) http://www.reha-kaiseikai.or.jp/
八代	八代地域リハビリテーション広域支援センター	〒866-8533 八代市竹原町1670 熊本労災病院 Tel 0965-33-4151(代) Fax 0965-33-8823(代) http://www.rofuku.go.jp/
芦北	芦北地域リハビリテーション広域支援センター	〒867-0041 水俣市天神町1丁目2番1号 水俣市立総合医療センター Tel 0966-63-2101(代) Fax 0966-63-1393(代) http://park3.wakwak.com/~minamata-sic01/
球磨	球磨地域リハビリテーション広域支援センター	〒868-0041 人吉市七地町495番地 介護老人保健施設リバーサイド御薬園 Tel 0966-22-6811 Fax 0966-22-6899 http://www.kenseikai.jp/
天草	天草地域リハビリテーション広域支援センター	〒863-0033 天草市東町101 天草中央総合病院 Tel 0969-22-0011(代) Fax 0969-24-2105(代) http://www.ach0011.com/

Ⅳ. 熊本県 地域リハビリテーション広域支援センター担当部署一覧

圏域	担当部署	連絡先
熊本	健康福祉部高齢者支援総室 介護予防班	〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18番1号 Tel 096-333-2216 Fax 096-384-5052
宇城	宇城保健所保健予防課	〒869-0532 宇城市松橋町久具400-1 Tel 0964-32-1207 Fax 0964-32-2426
有明	有明保健所保健予防課	〒865-0016 玉名市岩崎1004-1 Tel 0968-72-2184 Fax 0968-74-1721
鹿本	山鹿保健所保健予防課	〒861-0501 山鹿市山鹿465-2 Tel 0968-44-4121 Fax 0968-44-4123
菊池	菊池地域振興局福祉課	〒861-1331 菊池市隈府1272-10 Tel 0968-25-0689 Fax 0968-25-4126
阿蘇	阿蘇地域振興局福祉課	〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2402 Tel 0967-22-1113 Fax 0967-22-3943
上益城	御船保健所保健予防課	〒861-3206 上益城郡御船町辺田見400 Tel 096-282-0041 Fax 096-282-3117
八代	八代保健所保健予防課	〒866-8555 八代市西片町1660 Tel 0965-32-6121 Fax 0965-33-6321
芦北	水俣保健所保健予防課	〒867-0061 水俣市八幡町2丁目2-13 Tel 0966-63-4104 Fax 0966-63-3289
球磨	人吉保健所保健予防課	〒868-0056 人吉市寺町12-1 Tel 0966-22-3107 Fax 0966-22-4392
天草	天草保健所保健予防課	〒863-0013 天草市今釜新町3530 Tel 0969-23-0172 Fax 0969-22-0455

あとがき

熊本県における地域リハビリテーション広域支援センターの活動は、市町村の介護予防事業を技術的に支援するというかたちを中心に行われてきました。平成18年4月に改正介護保険法が施行され、地域支援事業や新予防給付という新しい介護予防事業の体制が整備されましたが、これらは市町村の事業として市町村の責任で行われる事業です。そうである以上、地域リハビリテーション広域支援センターが行う市町村の介護予防事業への支援も市町村自らの財源で行うということになるでしょう。

介護予防は、地域で、各個人が、意欲をもって主体的に取り組んでこそ効果があがるものです。介護予防事業が軌道に乗ってくれば、市町村が自ら主体的に地域リハビリテーション広域支援センターを活用して効果のあがる事業展開を行っていくことになるでしょう。本マニュアルはその時の事業モデルともなり得ます。

地域リハビリテーション広域支援センターの市町村支援の活動が、県からの委託という狭い範囲にとらわれることなく、今後ますます拡大していくであろう介護予防のニーズを的確に捉えて、地域リハビリテーションのこれからのかたちの一つとして、財政的にも、組織的にも自立していく。そんな未来の可能性を開く一つのきっかけとして本マニュアルが活用されれば幸いです。

平成19年3月

熊本地域リハビリテーション支援協議会
研修会用マニュアル作成委員会
作成責任者 大串 幹